

第 122 期

事業報告書

平成16年4月1日から
平成17年3月31日まで



ISO9001 認証
JQA-1050



ISO14001 認証
JQA-EM0365

大阪府東大阪市四条町12番8号

株式会社 ロブテックス



会社の概要

平成17年3月31日現在

設立 大正12年8月12日
資本金 960,000,000円
発行済株式総数 10,500,000株
本店所在地 東大阪市四条町12番8号
従業員数 140名
製造販売品目 作業工具
ファスニングツール
工業用ファスナー
切削工具
電設工具

事業所

本社／東大阪市瓢箪山町9番10号（〒579-8051）
☎0729-80-1110(代)
本社工場／東大阪市四条町12番8号（〒579-8053）
☎0729-81-3661(代)
大阪営業所／東大阪市瓢箪山町9番10号（〒579-8051）
☎0729-80-1111(代)
東京営業所／東京都板橋区高島平2丁目6番4号（〒175-0082）
☎03-3550-3671(代)
名古屋営業所／名古屋市中区八竜町1丁目40番地（〒462-0805）
☎052-915-0431(代)
福岡営業所／福岡市博多区山王1丁目7番9号（〒812-0015）
☎092-431-0395(代)
物流センター／東大阪市四条町7番9号（〒579-8053）
☎0729-81-3664(代)

営業事務所

札幌事務所／仙台事務所／盛岡事務所／宇都宮事務所
伊勢崎事務所／横浜事務所／静岡事務所／金沢事務所
兵庫事務所／高松事務所／岡山事務所／広島事務所

■子法人等

会社名 株式会社ロブテックス
ファスニングシステム
設立 昭和63年7月2日
資本金 1,000万円
住所 東京都板橋区高島平2丁目6番4号
事業内容 ファスニングツール
工業用ファスナー卸売業
代表者 代表取締役社長 木村士郎

会社名 鳥取ロブスターツール株式会社
設立 平成2年12月6日
資本金 5,000万円
住所 鳥取県西伯郡大山町高田1213番地1
事業内容 金属製品
代表者 代表取締役社長 木村士郎

会社名 株式会社ロブエース
設立 平成3年8月8日
資本金 5,000万円
住所 大阪府八尾市上尾町6丁目1番地
事業内容 ゴルフ練習場
代表者 代表取締役社長 平田正紘

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

平素は格別のご高配をたまわり厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第122期の事業報告書をお届けいたしますので、ご高覧たまわりますようお願い申し上げます。



当連結会計年度のわが国経済は民間設備投資の増加や個人消費の持ち直しなど景気回復基調で推移しましたが、当業界におきましては一部に回復の動きが見られますものの、原材料価格の上昇や引き続く工場の海外移転・部品類の海外流入による国内工具需要の減退を背景に、厳しい状況で推移しました。

このような情勢の中、当社グループは、「顧客満足の獲得」の達成のため、国内営業部門では従来の販売チャンネル部門に新市場開拓部門を加えた営業展開で、海外営業部門では地域別の戦略強化により、お客様毎の明確な対応をスタートさせ、また、生産・開発部門では、本社工場生産部門を全面移管いたしました子会社鳥取ロボスターツール株式会社の生産効率を高めますと共に、本社工場を開発及び品質保証に特化したファブレス工場への転換を進め、開発力・ブランド力・コスト力強化に取り組んでまいりました。そして、財務体質強化を目的として、取引金融機関8行との間でシンジケーション方式によるコミットメントライン契約を結び、代替流動性確保と同時に手元資金を圧縮し、有利子負債の削減を図りました。

その結果、当連結会計年度の売上高は前年同期比5.7%増の57億6千5百万円（前年同期54億5千4百万円）となりました。利益面では子会社鳥取ロボスターツール株式会社の生産効率が高まったことに増収効果も加わり、営業利益は同48.1%増の4億8千5百万円

（同3億2千8百万円）、経常利益は同60.2%増の3億6千6百万円（同2億2千8百万円）となり、特別損失において役員退職慰労金等の発生がありました。当期純利益では同161.8%増の1億9千2百万円（同7千3百万円）となりました。

なお、当連結会計年度の最大の成果は工場移転が子会社鳥取ロボスターツール株式会社に予定通り完了したことであります。これはまだまだ数値には現れておりませんが、今後、その成果が期待できるものと確信しております。

事業別の概要は次のとおりです。

<金属製品事業>

国内売上におきましては価格競争の激化等により切削工具では苦戦いたしました。市場開拓型の営業展開や新製品投入により工業用ファスナーや電設工具が伸張したことをはじめ他の品種については前年同期に比べ増加し、全般的には堅調に推移いたしました。海外売上においては米州及び東南アジア向けにファスニングツールが増加しましたが、韓国向けの作業工具・電設工具が低調となり、前年同期に比べ減少しました。金属製品事業の合計売上高は前年同期比6.1%増の55億7千3百万円（前年同期52億5千5百万円）となり、営業利益は同53.0%増の4億5千4百万円（同2億9千7百万円）となりました。

<レジャー事業（ゴルフ練習場）>

売上高では入場者数は増加いたしましたものの、お客様一人当たりの売上高が減少し、前年同期比3.8%減の1億9千1百万円（前年同期1億9千9百万円）となりました。利益面ではリース料等の設備関連費用の軽減等により営業利益は同1.2%増の3千1百万円（同3千万円）となりました。

このような状況を踏まえ、当期の配当金は2円増配し、1株につき8円とさせていただきます。

連結業績の推移

今後の経営状況につきましては、企業間競争の激化や原材料価格の上昇など、経営環境は依然として厳しい状況が続くものと考えておりますが、当社グループといたしましては利益体質を確固たるものとし、更なる企業の活性化を図るべく、経営方針を『「顧客満足の獲得」と「企業体質の強化」により「適正利益の確保と還元」を図る』と定め、重点課題としまして「ITの有効活用」・「環境マネジメントの徹底と商品のエコ化」・「物流プロセスの見直しによる在庫・販売ロスの削除」を掲げ、販売力、開発力・コスト力強化、そして、財務体質と人財育成の強化を図り、経営目標を達成する所存であります。

具体策といたしましては、物流センターを独立した組織としお客様に商品をお届けするまでのプロセスを改善し、在庫・販売ロスの削除を図ってまいります。国内営業部門では市場顧客別展開強化のため新規開拓担当を発足させ、お客様情報を獲得するとともにコミュニケーション強化を図り、市場を深耕・開拓してまいります。生産・開発部門では、生産の全面移管が完了いたしました子会社鳥取ロボスターツール株式会社における生産効率を更に高めますと共に、本社工場を開発及び品質保証に特化したファブレス工場への転換を進め、品質保証を中核として評価技術の充実と技術力による開発のスピード化を徹底してまいります。そして、有利子負債を削減し、財務体質の強化に取り組み、成果主義に基づく人事制度を更に充実させ、人財育成の強化を図ってまいります。

これらの諸施策により、適正利益を確保し、ROAをはじめとする経営指標を重視した経営を行い、業績の向上に取り組んでまいります所存であります。

株主のみなさまには、変わらぬご支援、ご指導をたまわりますようお願い申し上げます。

平成17年6月21日

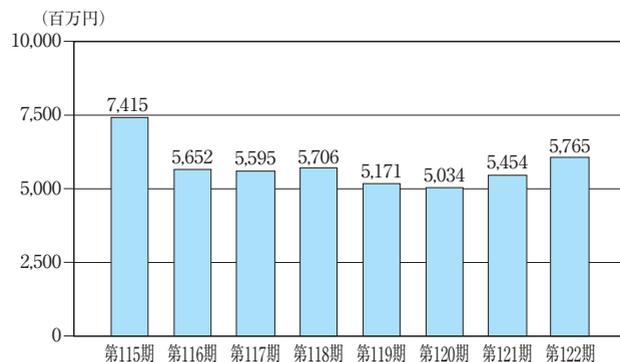
取締役社長

木村士郎

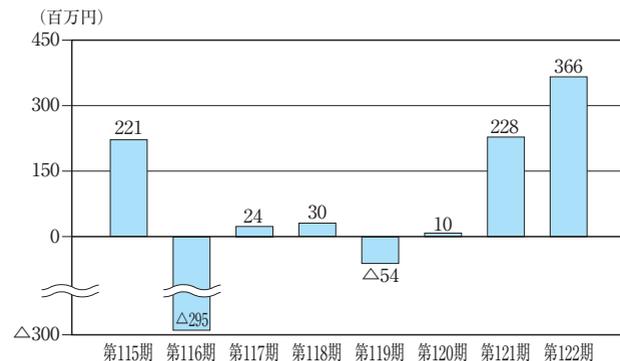
● 営業成績

| 区分 | 第115期 (平成10年 3月期) | 第116期 (平成11年 3月期) | 第117期 (平成12年 3月期) | 第118期 (平成13年 3月期) | 第119期 (平成14年 3月期) | 第120期 (平成15年 3月期) | 第121期 (平成16年 3月期) | 第122期 (平成17年 3月期) |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 売上高 (百万円) | 7,415 | 5,652 | 5,595 | 5,706 | 5,171 | 5,034 | 5,454 | 5,765 |
| 経常損益 (百万円) | 221 | △ 295 | 24 | 30 | △ 54 | 10 | 228 | 366 |
| 当期純損益 (百万円) | 132 | △ 384 | △ 67 | △ 420 | 38 | 47 | 73 | 192 |
| 1株当たり 当期純損益 (円) | 11.50 | △33.40 | △ 5.85 | △36.53 | 3.31 | 4.23 | 6.90 | 17.26 |

● 売上高

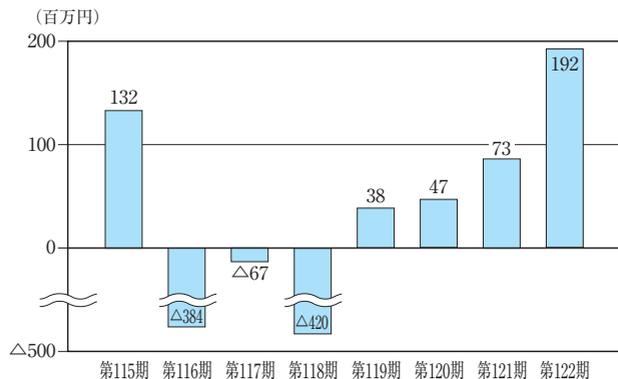


● 経常損益

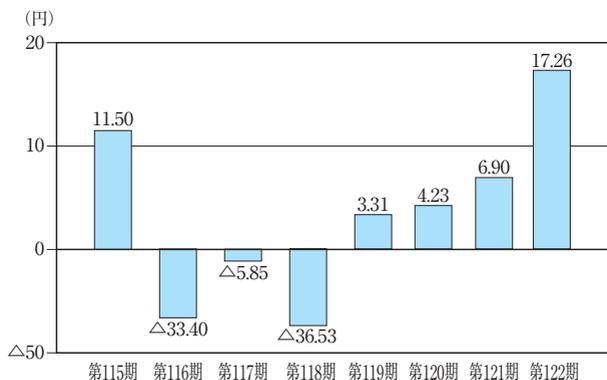


単独業績の推移

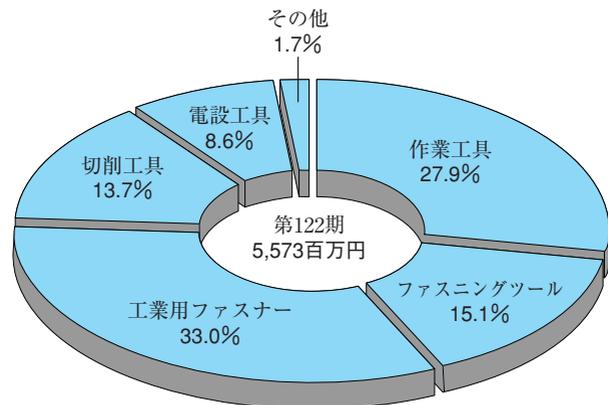
● 当期純損益



● 1株当たり当期純損益



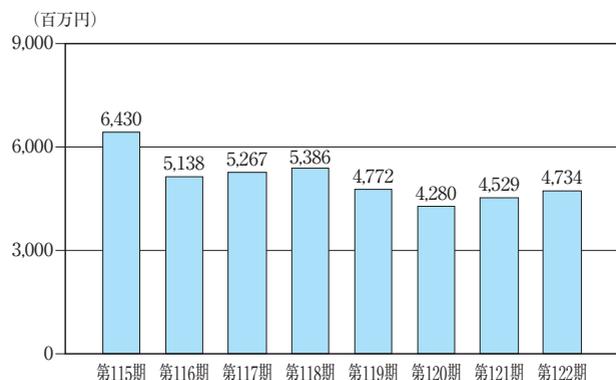
● 金属製品事業における品種別の売上高構成比



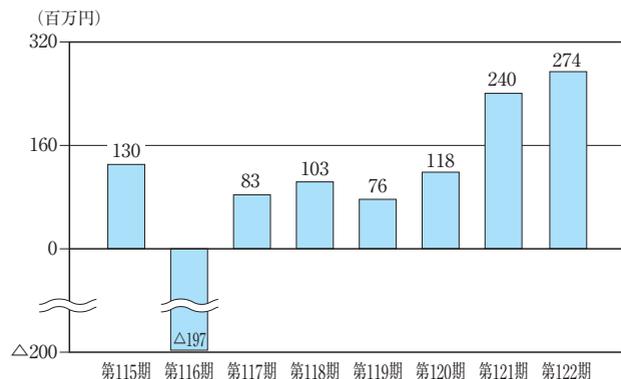
● 営業成績

| 区分 | 第115期 (平成10年 3月期) | 第116期 (平成11年 3月期) | 第117期 (平成12年 3月期) | 第118期 (平成13年 3月期) | 第119期 (平成14年 3月期) | 第120期 (平成15年 3月期) | 第121期 (平成16年 3月期) | 第122期 (平成17年 3月期) |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 売上高 (百万円) | 6,430 | 5,138 | 5,267 | 5,386 | 4,772 | 4,280 | 4,529 | 4,734 |
| 経常損益 (百万円) | 130 | △197 | 83 | 103 | 76 | 118 | 240 | 274 |
| 当期純損益 (百万円) | 51 | △384 | △67 | △420 | 7 | 114 | 87 | 134 |
| 1株当たり 当期純損益 (円) | 4.47 | △26.88 | 0.62 | △82.25 | 11.29 | 10.17 | 8.18 | 11.50 |

● 売上高



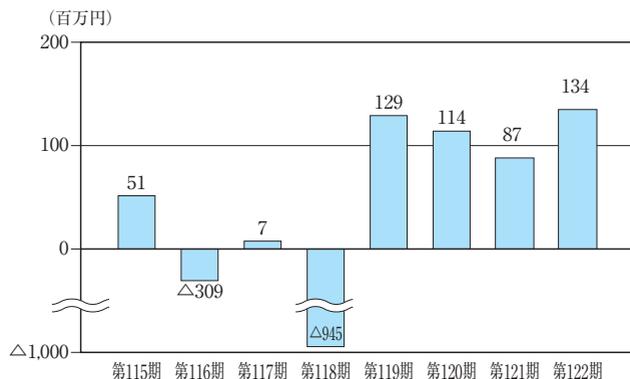
● 経常損益



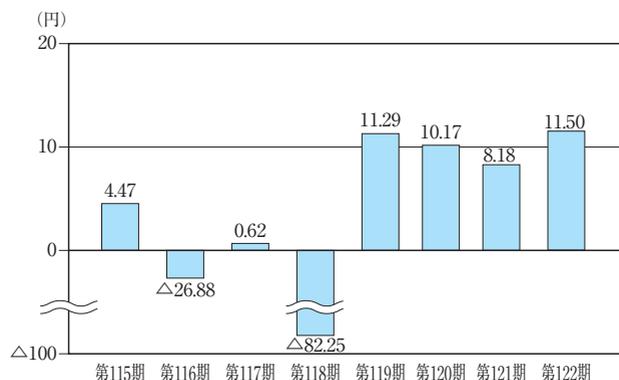
重点経営指標

下記経営指標月間損益分岐点売上高を除き、連結決算の経営指標であります。

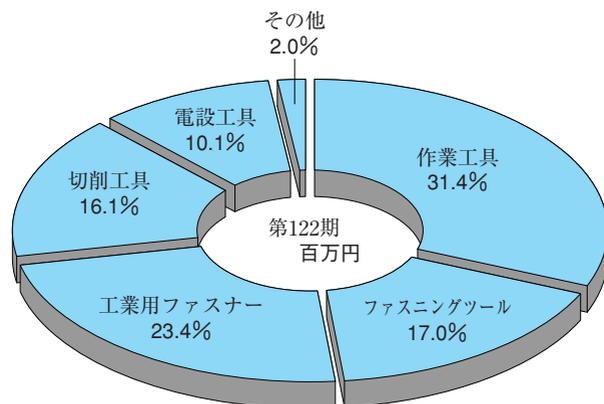
● 当期純損益



● 1株当たり当期純損益



● 品種別の売上高構成比



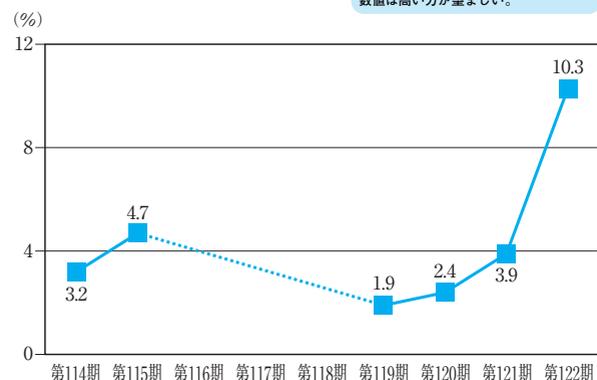
● 収益性 (ROA)

総資本営業利益率=営業利益/総資産
数値は高い方が望ましい。



● 収益性 (ROE)

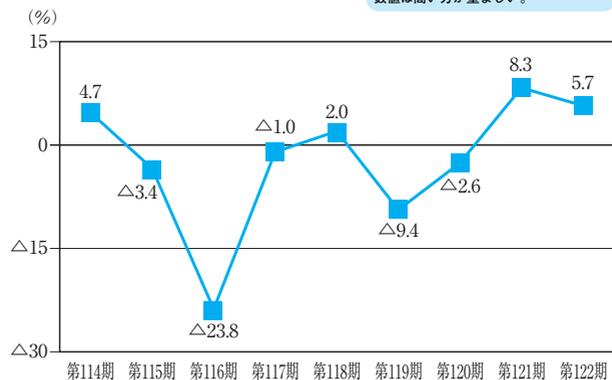
自己資本利益率=当期純利益/自己資本
数値は高い方が望ましい。



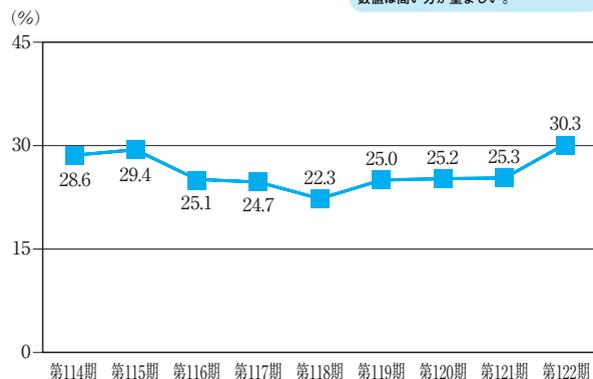
※第116期から第118期につきましては、当期純損失を計上しておりますので、データを記載しておりません。

● 成長性 (売上高増加率)

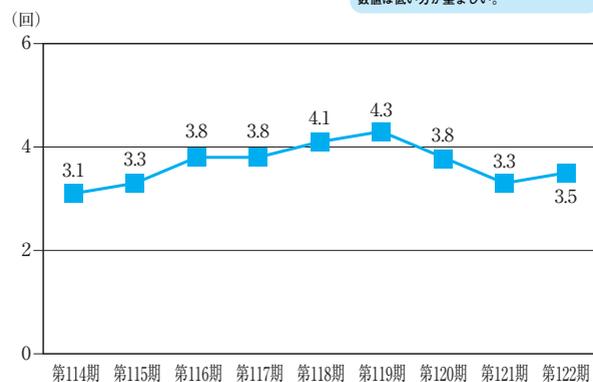
(当期-前期売上高)/前期売上高
数値は高い方が望ましい。



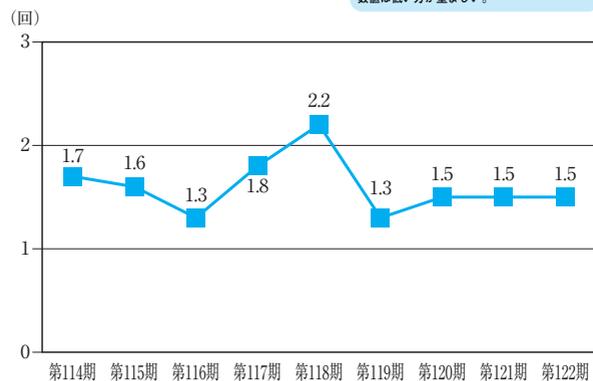
● 安全性（自己資本比率）



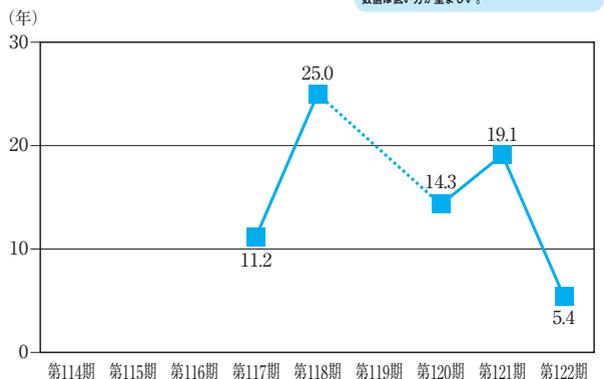
● 効率性（棚卸資産回転期間）



● 効率性（仕入債務回転期間）

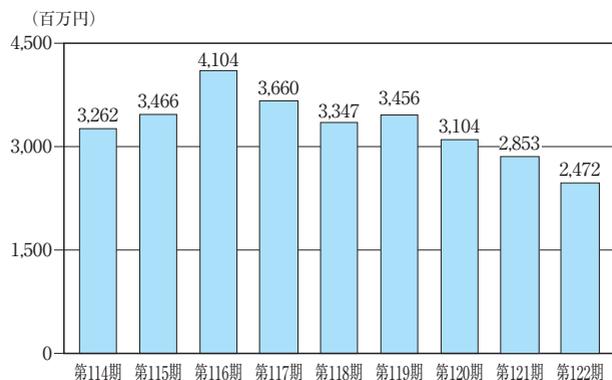


● 債務償還能力（債務償還年数）

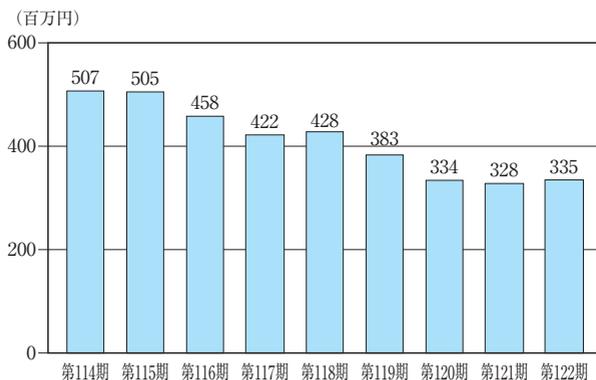


※第119期につきましては、金融機関の休日による手形決済日ズレ等の影響により異常値となっているため、指数を除外しております。

● ネット有利子負債の推移



● 月間損益分岐点純売上高



ハンドツール

エビモンゴジプサム
アンカー

◆ GA25



エビモンゴGLアンカー
◆ GL25

ミニ圧着工具

◆ AK17MA



◆ AK25A



電装圧着工具

◆ FK6



◆ FK5



◆ FK4



機器

超軽量エアーリッター

◆ AR3000EV



切削

エンビダイヤモンドカッター

◆ VP4



エビバイメタルホルソー

◆ BOH/BO



NEWレーザー

◆ SL-A



土木用ダイヤモンドブレード

◆ ACC



ゼットフラッシャー

◆ FX-A



連結決算情報

●連結子会社の状況

| 会社名 | 資本金 | 当社の議決権比率 | 主要な事業内容 |
|--------------------------|-------|----------|--------------------------|
| 株式会社ロボテックス ファスニングシステム | 10百万円 | 70% | ファスニングツール 工業用ファスナー卸売業 |
| 鳥取ロボスター ツール株式会社 | 50 | 100 | 金属製品製造業 |
| 株式会社ロボエース | 50 | 100 | ゴルフ練習場 |

●連結貸借対照表

平成17年3月31日現在

(単位：千円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|---------------|------------------|------------------------|------------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 流動資産 | 3,471,345 | 流動負債 | 2,375,240 |
| 現金及び預金 | 555,319 | 支払手形及び買掛金 | 721,238 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,035,396 | 短期借入金 | 1,118,836 |
| たな卸資産 | 1,665,327 | 一年内償還社債 | 70,000 |
| 繰延税金資産 | 8,163 | 未払法人税等 | 107,231 |
| その他 | 207,221 | その他 | 357,935 |
| 貸倒引当金 | △ 83 | 固定負債 | 1,966,283 |
| 固定資産 | 2,774,303 | 社債 | 825,000 |
| 有形固定資産 | 2,464,614 | 長期借入金 | 1,114,257 |
| 建物及び構築物 | 1,377,629 | 退職給付引当金 | 13,476 |
| 機械装置及び運搬具 | 37,078 | その他 | 13,550 |
| 工具器具及び備品 | 48,685 | 負債の部合計 | 4,341,524 |
| 土地 | 954,890 | (少数株主持分) | |
| 建設仮勘定 | 46,330 | 少数株主持分 | 11,117 |
| 無形固定資産 | 8,182 | (資本の部) | |
| 投資その他の資産 | 301,506 | 資本金 | 960,000 |
| 投資有価証券 | 60,793 | 資本剰余金 | 491,045 |
| その他 | 256,945 | 利益剰余金 | 550,473 |
| 貸倒引当金 | △ 16,231 | 株式等評価差額金 | 14,228 |
| 繰延資産 | 1,214 | 自己株式 | △ 121,527 |
| 社債発行費 | 1,214 | 資本の部合計 | 1,894,221 |
| 資産の部合計 | 6,246,862 | 負債、少数株主持分及び資本合計 | 6,246,862 |

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

●連結損益計算書

平成16年4月1日から
平成17年3月31日まで

(単位：千円)

| 区分 | 科目 | 金額 | |
|-------|--------------------|----------------|-----------|
| 経常 | 営業収益 | | |
| | 売上高 | 5,765,519 | 5,765,519 |
| | 営業費用 | | |
| | 売上原価 | 3,951,030 | |
| | 販売費及び一般管理費 | 1,328,668 | 5,279,699 |
| | 営業利益 | 485,819 | |
| 損益 | 営業外収益 | | |
| | 受取利息及び配当金 | 1,318 | |
| | デリバティブ評価益 | 10,842 | |
| | その他 | 27,086 | 39,248 |
| | 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 90,454 | | |
| 売上割引 | 44,684 | | |
| その他 | 23,146 | 158,285 | |
| | 経常利益 | 366,782 | |
| 特別損益 | 特別損失 | | |
| | 固定資産除却損 | 6,796 | |
| | 役員退職慰労金 | 23,750 | |
| 生産移管損 | 14,717 | 45,263 | |
| | 税金等調整前当期純利益 | 321,518 | |
| | 法人税、住民税及び事業税 | 107,001 | |
| | 法人税等調整額 | 19,700 | 126,702 |
| | 少数株主利益 | | 2,005 |
| | 当期純利益 | 192,809 | |

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

単独貸借対照表

平成17年 3月31日現在

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|----------|-----------|------------|-----------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 流動資産 | 2,846,745 | 流動負債 | 2,160,359 |
| 現金及び預金 | 514,772 | 支払手形 | 492,265 |
| 受取手形 | 61,146 | 買掛金 | 136,312 |
| 売掛金 | 752,333 | 短期借入金 | 254,700 |
| 商品及び製品 | 820,040 | 一年内返済長期借入金 | 864,136 |
| 原材料 | 89,827 | 一年内償還社債 | 70,000 |
| 仕掛品 | 156,646 | 未払金 | 132,256 |
| 貯蔵品 | 21,518 | 未払費用 | 113,001 |
| 未収入金 | 195,715 | 未払法人税等 | 68,330 |
| 繰延税金資産 | 52,060 | その他の流動負債 | 29,356 |
| その他の流動資産 | 182,753 | 固定負債 | 1,952,207 |
| 貸倒引当金 | △ 69 | 固定負債 | 1,952,207 |
| 固定資産 | 3,460,707 | 社債 | 825,000 |
| 有形固定資産 | 2,384,386 | 長期借入金 | 1,114,257 |
| 建物 | 929,031 | その他の固定負債 | 12,950 |
| 構築物 | 390,449 | 負債の部合計 | 4,112,567 |
| 機械及び装置 | 36,626 | (資本の部) | |
| 車両及び運搬具 | 452 | 資本金 | 960,000 |
| 工具器具及び備品 | 41,411 | 資本剰余金 | 491,045 |
| 土地 | 952,010 | 資本準備金 | 491,045 |
| 建設仮勘定 | 34,404 | 利益剰余金 | 852,371 |
| 無形固定資産 | 6,430 | 利益準備金 | 176,019 |
| 投資その他の資産 | 1,069,890 | 任意積立金 | 475,000 |
| 投資有価証券 | 60,302 | 別途積立金 | 475,000 |
| 子会社株式 | 107,000 | 当期末処分利益 | 201,351 |
| 長期貸付金 | 1,025,272 | 株式等評価差額金 | 14,210 |
| 長期前払費用 | 8,494 | 自己株式 | △121,527 |
| 繰延税金資産 | 53,218 | 資本の部合計 | 2,196,100 |
| その他の投資等 | 139,582 | 負債及び資本の部合計 | 6,308,667 |
| 貸倒引当金 | △323,978 | | |
| 繰延資産 | 1,214 | | |
| 社債発行費 | 1,214 | | |
| 資産の部合計 | 6,308,667 | | |

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

単独損益計算書

平成16年 4月1日から
平成17年 3月31日まで

(単位：千円)

| 区 分 | 科 目 | 金 額 | 金 額 |
|---------|--------------|-----------|-----------|
| 経常 | 営業収益 | | |
| | 売上高 | 4,734,730 | 4,734,730 |
| | 営業費用 | | |
| 損益 | 売上原価 | 3,354,149 | |
| | 販売費及び一般管理費 | 1,023,176 | 4,377,326 |
| | 営業利益 | | 357,404 |
| 特別損益の部 | 営業外収益 | | |
| | 受取利息及び配当金 | 10,314 | |
| | 受取家賃 | 38,123 | |
| | デリバティブ評価益 | 10,842 | |
| | その他の営業外収益 | 15,602 | 74,884 |
| | 営業外費用 | | |
| 特別損益の部 | 支払利息 | 90,454 | |
| | 売上割引 | 44,684 | |
| | その他の営業外費用 | 22,816 | 157,955 |
| 経常利益 | | | 274,333 |
| 特別損益の部 | 特別損失 | | |
| | 固定資産除却損 | 6,796 | |
| | 役員退職慰労金 | 23,750 | |
| 特別損益の部 | 生産移管損 | 14,717 | 45,263 |
| | 税引前当期純利益 | | 229,069 |
| | 法人税、住民税及び事業税 | 68,100 | |
| 法人税等調整額 | | 26,471 | 94,571 |
| 当期純利益 | | | 134,498 |
| 前期繰越利益 | | | 66,853 |
| 当期未処分利益 | | | 201,351 |

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

利益処分

(単位：円)

| 項 目 | 金 額 |
|-----------------------------|---------------------------|
| 当 期 未 処 分 利 益 | 201,351,951 |
| これを次のとおり処分いたします。 | |
| 配 当 金 (1 株 に つ き 8 円) | 79,760,512 |
| 役 員 賞 与 金 (うち 監 査 役 分) | 18,000,000 (2,500,000) |
| 次 期 繰 越 利 益 | 103,591,439 |

株式事項

(1) 期首現在株主数1,266名、期末現在株主数1,168名 (期中98名 減少)

(2) 当期中名義書換件数296件、同株式数2,160,662株

(3) 株式分布状況 (平成17年3月31日現在)

| | 区 分 | 株 主 数 | % | 株 式 数 | % |
|-------------|-------------|-------|--------|------------|--------|
| 所 有 株 主 数 別 | 1,000株未満 | 151名 | 12.93 | 39,870株 | 0.38 |
| | 1,000株以上 | 747 | 63.96 | 1,247,278 | 11.88 |
| | 5,000株以上 | 127 | 10.87 | 794,565 | 7.57 |
| | 10,000株以上 | 113 | 9.67 | 2,084,659 | 19.85 |
| | 50,000株以上 | 11 | 0.94 | 677,672 | 6.45 |
| | 100,000株以上 | 19 | 1.63 | 5,655,956 | 53.87 |
| 所 有 者 別 | 金 融 機 関 | 6 | 0.51 | 434,366 | 4.14 |
| | 証 券 会 社 | 9 | 0.77 | 63,200 | 0.60 |
| | そ の 他 の 法 人 | 71 | 6.08 | 2,279,046 | 21.71 |
| | 個 人 そ の 他 | 1,082 | 92.64 | 7,723,388 | 73.55 |
| 区 分 合 計 | | 1,168 | 100.00 | 10,500,000 | 100.00 |

役 員

平成17年6月21日現在

| | |
|----------------------|---------|
| 取 締 役 会 長 (代表取締役) | 地 引 啓 |
| 取 締 役 社 長 (代表取締役) | 木 村 士 郎 |
| 取 締 役 | 米 川 修 平 |
| 取 締 役 | 木 村 誠 治 |
| 取 締 役 | 林 邦 男 |
| 取 締 役 | 行 俊 直 彦 |
| 監 査 役 (常勤) | 辻 川 尚 |
| 監 査 役 | 稲 垣 貞 男 |
| 監 査 役 | 森 岡 宏 巨 |
| 監 査 役 | 大 森 利 治 |

ホームページのリニューアル



平成17年4月1日に当社のホームページを全面リニューアルいたしました。

今回の更新では、各ページのデザインに統一感を持たせ、目的のページを素早く見付け出すことが出来るように改良を行いました。

<http://www.lobtex.co.jp>

「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2004」



平成16年8月開催の「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2004」に「アクティブ21の会」各社と共同出展

スマトラ沖大地震の義捐金



写真：2005年1月16日 タイ・バンコックローカルテレビ11チャンネル放送

LOBTEXよりHERTON社・社長Mr. Somkiat Jivavatanasukに委託した『西スマトラ州大地震並びにタイ南東海岸部津波による被災復興のための義捐金』をタイ政府公共事業関連総局・総局長Mr. Dusadee SinJermisiriに渡された時の報道番組での写真。

テレビ会議システム導入



大阪・東京・名古屋・福岡・鳥取ロブスターツールの各拠点間でテレビ会議を実施することにより、出張・外出などのコストや移動時間の削減はもちろんのこと、スピードを要求されるビジネスにおいて迅速な意思決定ができます。

エビ印工具



LOBSTER

株 主 メ モ

| | |
|-------------|--|
| 決 算 期 | 毎年 3 月 31 日 |
| 利益配当株主確定日 | 3 月 31 日 |
| 中間配当株主確定日 | 9 月 30 日 |
| 定 時 株 主 総 会 | 6 月中に開催 |
| 名義書換代理人 | 株式会社だいこう証券ビジネス |
| 同事務取扱場所 | 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部 〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目 4 番 6 号 電話 フリーコール 0120-255-100 |
| 同 取 次 所 | 株式会社だいこう証券ビジネス全国各支社 |
| 公 告 掲 載 新 聞 | 日本経済新聞 貸借対照表ならびに損益計算書のホーム ページアドレス http://www.lobtex.co.jp |